

## フラッシュ型教材

### 「ビジネスの場面で使う言葉をマスターしよう！」

フラッシュ型教材は、基礎・基本を覚えさせる場面での活用が効果的です。

普段の言葉遣いとは異なり、ビジネスの場面で使う言葉をマスターするためには、繰り返して練習して、覚える必要があります。「どうする？」という言葉の表示を見て、ビジネスの場面ではどう話せばいいかを考え、「いかがいたしましょうか」と実際に声に出すうちに、自然に普段使わない言葉をマスターできます。基本的な言葉遣いを身につけることで話すことに自信が付き、自分の考えを自分の言葉で表現できるようになります。

The screenshot shows a Flash Card application interface. At the top, there are tabs for '1', '2', '3', '4', '5', and '6'. A dropdown menu is open, showing '順番どおりに表示' and 'ランダムで表示'. A callout box points to this menu, stating: '慣れてきたら表示方法をランダムにすることもできます。' (When you get used to it, you can also randomize the display method.)

Below the tabs, there is a large yellow area with the text 'いかがいたしましょうか'. A callout box points to this text, stating: '言葉を使う場面を確認したり、前の画面に戻り説明を加えながら学べます。' (You can check the scene where the word is used, or return to the previous screen to learn with additional explanations.)

On the right side, there are buttons for 'Reset', 'Next', and 'Back'. The 'Reset' button is grey, 'Next' is orange, and 'Back' is green. Below these buttons, the text 'No.003' is displayed.

At the bottom, there is a table with 10 rows. A callout box points to the '設定' (Settings) button, stating: '設定タブで問題を追加、編集ができます。' (You can add and edit questions in the settings tab.)

No.	問題	答え
1	だれ？	どなたですか
2	あの入だよ。	あの方です
3	どうする？	いかがいたしましょうか
4	いいですか？	よろしいですか
5	すみません。	申し訳ございません
6	すみませんが..	恐れ入りますが
7	できないよ。	いたしかねます
8	知らないよ。	存じません
9	わかったよ。	承知いたしました
10		

問題を最初から作りたい場合は、マイクロソフトのホームページから Excel のフォームをダウンロードできます。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/office/2013/stylecatalog/excel/excel15.aspx>